

多様な分野での女性活躍推進の取組みについて

◇山形県男女共同参画計画の策定(計画期間:2021年度～2025年度)

～令和における男女共同参画の推進は次のステージへ～

【基本目標】

互いを認め合い、共に助け合い、誰もが希望する
生き方で輝ける社会

【3つの基本の柱】

柱Ⅰ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり

柱Ⅱ いきいきと男女がともに活躍できる環境づくり

柱Ⅲ 安全・安心に暮らせる社会づくり

山形県 男女共同参画計画

計画期間:2021年度～2025年度

概要版

「男女共同参画社会」とは、男女が性別にかかわらず個人として尊重され、多様な生き方を選択でき、認め合う社会です。皆さんの家庭や職場、地域では、どのくらい浸透しているでしょうか。

◎令和における男女共同参画の推進は次のステージへ

本県では、若年女性の県外流出への対応が喫緊の課題となっています。また、新型コロナウイルスは女性の雇用や暮らしにより深刻な影響をもたらし、一方で、テレワークなどの導入が進み新しい働き方の可能性が広がりました。この機会を捉え、持続可能な地域社会を維持していくために、誰もが性別にかかわらず、いきいきと暮らし働ける環境づくりが重要となっています。

このたび、県における男女共同参画と女性の職業生活における活躍を推進する指針として、新たな「山形県男女共同参画計画」を策定しました。みんなで連携・協力し、誰もが活躍できる山形県を創っていきましょう。

目指す社会

互いを認め合い、共に助け合い、
誰もが希望する生き方で輝ける社会

～暮らし・仕事・地域で幸せになれる山形県～

性別にかかわらず、一人ひとりがそれぞれの個性や能力を十分に発揮し、家庭・職場・地域でそれぞれの役割を果たしながら、みんなが思いやりを持って、支え合っていく山形県の実現を目指しています。



◇「持続可能な開発目標(SDGs)」の視点

国連で採択された持続可能な開発目標(SDGs)では「ジェンダー平等の実現」が目標の一つに掲げられており、国際社会が一致して「誰一人取り残さない」社会を目指し、取組みを進めています。本計画はこのSDGsの理念と軌を一にしています。

◇「ジェンダー」とは?

「ジェンダー」とは「社会的・文化的に形成された性別」と訳され、身体的な性別に対して、社会によって作り上げられた「男性像」「女性像」で、それ自体に良い悪いの価値を含まないものではありません。日本は、2019年に公表されたジェンダー・ギャップ指数で153か国中121位と低位にあり、政府が策定した「第5次男女共同参画基本計画」においても、男女共同参画に強力に取り組む必要があるとしています。

山形県は、あなたが「あなたらしく生きる」ことを応援します。

山形県

◇マザーズジョブサポートの運営

結婚、出産、育児等の理由で離職した方々への就労支援のため、仕事と家庭のワ
ンストップ相談窓口の運営【県・山形労働局 共同事業】



マザーズジョブサポート山形(セミナー)



マザーズジョブサポート庄内(出張相談会)



就職面接用スーツ、靴、バッグ(無料貸出)

《令和4年度4～8月利用実績》

- ・マザーズジョブサポート山形 県相談窓口利用者数:延べ 292人 (昨年度4～8月:延べ 322人)
- ・マザーズジョブサポート庄内 県相談窓口利用者数:延べ 211人 (昨年度4～8月:延べ 173人)

◇女性の活躍推進

- ・女性活躍前進懇話会の開催
- ・オンライン100人女子会の開催
- ・女性のロールモデル集及び動画の作成
- ・男女共同参画の視点に配慮した表現に関するリーフレットの作成
- ・ビジネスウーマン交流会の開催
- ・やまがた女性キャリアアップセミナーの開催



やまがた女性キャリアアップセミナー(R3.10月)



オンライン100人女子会
(令和4年9月28日、10月1日)



R3プロジェクトリポート

◇企業等におけるワーク・ライフ・バランスの推進

- ・やまがた男性育休取得促進プロジェクト
(職場のための男性育休キックオフセミナーの開催、
リーフレット「職場とパパのための男性育休のススメ！」の発信)
- ・やまがたイクボス同盟の活動支援
(やまがたトップセミナーの開催、ウェーブアクションの実施)
- ・女性の就労促進と職場環境の改善を図る
コーディネーターの配置



職場のための男性育休キックオフセミナー
(R4.10月)



やまがたトップセミナー(R3.11月)



イクボス同盟ロゴマーク



職場とパパのための男性育休のススメ!

計画の体系

施策の方向	主な施策
〔基本の柱〕Ⅰ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	
1 教育・メディア等を通じた男女双方の意識改革、理解の促進	(1) 互いに尊重し合い、主体的に進路を選択する教育・学習の推進 (2) 性別による無意識の偏見・思い込みの解消に向けた取組みの加速化 (3) 多様なメディアにおける男女共同参画の視点に配慮した表現の推進 (4) 男女共同参画に関する調査・研究及び情報収集・提供の推進
2 若年女性が幸せに暮らし働ける山形県の魅力の創出・発信 重点	(1) 女性の意見を施策に反映し発信する機会の創出 (2) 多様な暮らし方や働き方の発信 (3) ライフスタイルに応じた仕事の創出、働き方支援 (4) 若年女性の回帰のための支援
3 防災・科学技術・学術分野等における男女共同参画の推進 重点	(1) 防災分野への女性の参画促進 (2) 環境分野における男女共同参画の推進 (3) 科学技術・学術分野等に偏りのある分野への女性の参画促進 (4) 女性の起業に対する支援
〔基本の柱〕Ⅱ いきいきと男女がともに活躍できる環境づくり	
4 政策・方針決定過程への女性の参画拡大 重点	(1) 管理職、役員等への女性の登用促進 (2) 審議会等委員への女性の参画促進 (3) 政治分野における女性の参画促進 (4) 農林水産分野等における女性リーダー等の育成 (5) 政策・方針決定過程に参画する人材の育成とネットワークの形成促進
5 雇用等における男女の均等な機会・待遇の確保とワーク・ライフ・バランスの実現 重点	(1) 中小企業における柔軟な働き方の導入の推進 (2) 働き方の見直しに向けた事業主・労働者の意識改革と女性の職域拡大に向けた職場環境づくりの推進 (3) 結婚・出産・育児等で離職した女性の再就業に向けた支援体制の強化 (4) 関係法令の遵守と男女間格差の是正 (5) ハラスメント防止対策の促進
6 家庭・地域における男女共同参画の推進 重点	(1) 男女共同参画に関する気運醸成及び自治会やPTA、地域づくり等、各分野におけるリーダーとして女性の参画の促進 (2) 男性の家事・育児・介護等への参画促進 (3) 男女の多様な選択を可能とする子育て・介護支援対策の拡充
〔基本の柱〕Ⅲ 安全・安心に暮らせる社会づくり	
7 重大な人権侵害であるあらゆる暴力の根絶	(1) 女性に対するあらゆる暴力の防止 (2) DV防止の普及啓発及び被害者の保護等の推進 (3) DV対応と児童虐待対応との連携強化 (4) 性犯罪・性暴力・ストーカー事案への対策の推進
8 生涯を通じた健康支援	(1) ライフステージに応じた健康の保持増進 (2) 性と生殖に関する正しい知識の普及啓発・教育の推進 (3) 妊娠・出産・育児に関する保健医療対策の充実
9 生活上様々な困難を抱える人への対応と多様性を尊重する環境の整備	(1) 子育て中のひとり親家庭への経済的支援、相談体制の充実 (2) 貧困、高齢、障がい等により生活上の困難に直面する人への支援 (3) 多様な性的指向・性自認への理解促進

※ **重点** 施策の方向2～6は重点分野

※ 枠部分は「女性活躍推進法」の推進計画

本計画とSDGsとの関わり



目指す社会

互いを認め合い、共に助け合い、誰もが希望する生き方で輝ける社会
～暮らし・仕事・地域で幸せになれる山形県～

山形県 男女共同参画計画

計画期間：2021年度～2025年度

概要版

「男女共同参画社会」とは、男女が性別にかかわらず個人として尊重され、多様な生き方を選択でき、認め合う社会です。皆さんの家庭や職場、地域では、どのくらい浸透しているでしょうか。

◎令和における男女共同参画の推進は次のステージへ

本県では、若年女性の県外流出への対応が喫緊の課題となっています。また、新型コロナは女性の雇用や暮らしにより深刻な影響をもたらし、一方で、テレワークなどの導入が進み新しい働き方の可能性が広がりました。この機会を捉え、持続可能な地域社会を維持していくために、誰もが性別にかかわらず、いきいきと暮らし働ける環境づくりが重要となっています。

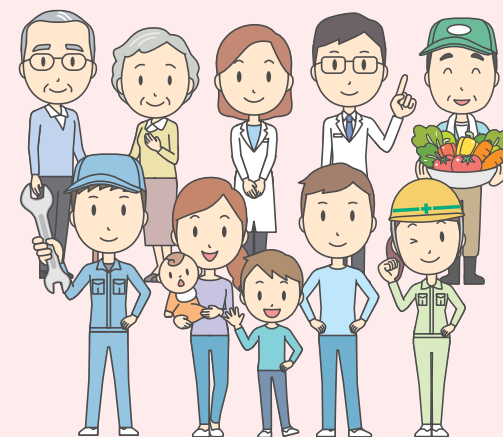
このたび、県における男女共同参画と女性の職業生活における活躍を推進する指針として、新たな「山形県男女共同参画計画」を策定しました。みんなで連携・協力し、誰もが活躍できる山形県を創っていきましょう。

目指す社会

互いを認め合い、共に助け合い、誰もが希望する生き方で輝ける社会

～暮らし・仕事・地域で幸せになれる山形県～

性別にかかわらず、一人ひとりがそれぞれの個性や能力を十分に発揮し、家庭・職場・地域でそれぞれの役割を果たしながら、みんなが思いやりを持って、支え合っていく山形県の実現を目指しています。



◇「持続可能な開発目標(SDGs)」の視点

国連で採択された持続可能な開発目標(SDGs)では「ジェンダー平等の実現」が目標の一つに掲げられており、国際社会が一致して「誰一人取り残さない」社会を目指し、取組みを進めています。本計画はこのSDGsの理念と軌を一にしています。

◇「ジェンダー」とは？

「ジェンダー」とは「社会的・文化的に形成された性別」と訳され、身体的な性別に対して、社会によって作り上げられた「男性像」「女性像」で、それ自体に良い悪いの価値を含むものではありません。日本は、2019年に公表されたジェンダー・ギャップ指数で153か国中121位と低位にあり、政府が策定した「第5次男女共同参画基本計画」においても、男女共同参画に強力に取り組む必要があるとしています。

～「山形県男女共同参画計画」の内容をもっと詳しくお知りになりたい方へ～

「山形県男女共同参画計画」の全文は、県のホームページをご覧ください。

山形県しあわせ子育て応援部女性・若者活躍推進課 女性活躍推進担当
〒990-8570 山形市松波2丁目8番1号 TEL:023-630-2262

山形県は、あなたが「あなたらしく生きる」ことを応援します。



山形県の男女共同参画における現状と課題

◆固定的な性別役割分担意識、無意識の偏見・思い込み

「夫は働き、妻は家庭を守る」という考え方に関する県民意識

初めて「反対」が5割を超え「賛成」が3割を下回ったものの、年代を問わず根強く存在しています。

男女の地位の平等について【社会通念・慣習・しきたり等】

	男性優遇	平等	女性優遇
女性	71.2%	7.1%	2.0%
男性	67.6%	13.9%	3.7%

社会通念・慣習・しきたり等について、多くの方が男性優遇と感じています。

(R1 ワーク・ライフ・バランス、男女共同参画及び女性活躍に関する県民意識・企業実態調査/山形県)

◆指導的地位に占める女性の割合

議員や管理職登用等、政策・方針決定過程への女性の参画が進んでいない状況にあり、女性の登用を進める必要があります。

本県の指導的地位に占める女性割合

県議会議員、市町村議会議員(R1.12)※1	10.5%
市町村の審議会等委員(R2.3)※2	23.7%
県防災会議の委員(R2.12)※3	11.3%
企業における女性管理職(課長相当職以上)(R2.8)※4	15.0%

※1 (R2 女性の政策・方針決定参画状況調べ/内閣府)

※2 (山形県若者活躍・男女共同参画課調べ)

※3 (山形県防災危機管理課調べ)

※4 (山形県労働条件等実態調査/山形県)

◆若年女性の県外流出

若者、とりわけ女性の人口流出が顕著となっており、女性の定着・回帰に向けた取組みが必要です。

本県の若者の転入転出の状況(15歳～29歳)

	若者人口※1	転入転出数※2	転入転出率	全国順位
男	69,000人	▲1,700人	▲2.5%	39位
女	63,000人	▲2,138人	▲3.4%	44位
計	132,000人	▲3,838人	▲2.8%	42位

※1 [H30人口推計(総務省)]による日本人口(19～29歳)(H30.10.1現在)

※2 [R1住民基本台帳人口移動報告(総務省)]によるH31.1.1～R1.12.31の転入転出者数

◆雇用等における男女の均等な機会・待遇

本県女性労働者の給与額は令和元年度、全国最下位となっており、非正規割合も高いことから待遇の改善が必要です。

本県女性労働者の給与額

○本県女性労働者(正規+非正規)所定内給与額全国順位

	全国順位	金額	全国1位(東京)
R1	46位	204.0千円	305.8千円

(R1年度賃金構造基本統計調査/厚生労働省)

◆仕事と家事・育児・介護等の両立

本県は共働き率全国1位、育児をしながら働く女性の割合全国4位と女性の参画が進む一方で、家事・育児時間は、女性に負担が偏っています。男性の家事・育児への参画を進め、男女ともに仕事と家庭生活を両立できる環境整備が必要です。

企業における男性の育児休業取得率

	山形県	全国
R1	6.7%	7.48%
R2	8.1%	—

(山形県:山形県労働条件等実態調査/山形県)
(全国:雇用均等基本調査/厚生労働省)

計画の基本的な考え方

- 3つの基本の柱、9つの施策の方向、36の数値目標で総合的に推進!
- 女性活躍推進法に基づく推進計画に位置づけ、女性の活躍を強力に推進!

I 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり

男女共同参画を推進する上で最も重要な人権尊重の教育・学習、性別による無意識の偏見・思い込みの解消に向けて取り組みます。また、若年女性の定着・回帰に向けての取組みや防災等、性別に偏りのある分野への女性の参画促進に取り組みます。

II いきいきと男女がともに活躍できる環境づくり

社会経済の変化に柔軟に対応していくため、政策・方針決定過程への女性の参画拡大に取り組みます。また、男女の雇用等における機会均等の確保と女性の活躍推進、ワーク・ライフ・バランスの取組みを促進します。

III 安全・安心に暮らせる社会づくり

暴力を根絶するとともに、貧困、高齢、障がいなど生活上の困難を抱える人が安心して暮らすことができるよう取り組みます。

今後5年間の重点分野

重点分野1 若年女性が幸せに暮らし働ける山形県の魅力を発信します

主な施策	●多様な暮らし方や働き方を発信します。 ●ライフスタイルに応じた仕事の創出、働き方を支援します。
主な数値目標	○マザーズジョブサポート山形・庄内の利用者就職数 (累計)R7年度まで2850件(R2.3 1,388件)



重点分野2 防災・科学技術・学術分野等における男女共同参画を推進します

主な施策	●防災分野への女性の参画を促進します。 ●科学技術・学術分野等性別に偏りのある分野への女性の参画を促進します。
主な数値目標	○女性委員が登用されている市町村防災会議の組織割合 R7年度まで100%(R1 73.5%) ○県防災会議の委員に占める女性の割合 R7年度まで現状より増加(R2.12 11.3%)



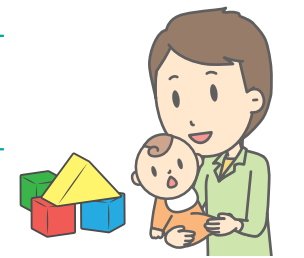
重点分野3 政策・方針決定過程への女性の参画を拡大します

主な施策	●管理職、役員等への女性の登用を促進します。 ●政策・方針決定過程に参画する人材の育成とネットワークの形成を促進します。
主な数値目標	○企業における女性管理職の割合(課長相当職以上) R7年度まで21%(R2.8 15.0%) ○市町村における女性管理職割合(課長相当職以上) R7年度まで21%(R2.4 15.9%)



重点分野4 雇用等における男女の均等な機会・待遇の確保とワーク・ライフ・バランスを推進します

主な施策	●中小企業における柔軟な働き方の導入を推進します。 ●働き方の見直しに向けた事業主・労働者の意識改革と女性の職域拡大に向けた職場環境づくりを推進します。
主な数値目標	○企業における男性の育児休業取得率 R7年度まで15%(R2 8.1%) ○本県女性労働者(正規+非正規)所定内給与額全国順位 R7年度まで現状より改善(R1 46位)



重点分野5 家庭・地域における男女共同参画を推進します

主な施策	●男女共同参画に関する気運醸成及び自治会やPTA、地域づくり等、各分野におけるリーダーとして女性の参画を促進します。 ●男性の家事・育児・介護等への参画を促進します。
主な数値目標	○男女共同参画推進員による活動回数 (延べ)R7年度まで2,300回(R2.12 1,054回) ○やまがたイクボス同盟加盟組織数 R7年度まで680社(R2.12 491社)



※()内は直近の数値

施策を進める上での共通の視点

地域には、依然として固定的な性別役割分担意識や無意識の偏見・思い込みが根強く存在し、男女共同参画社会づくりが大きく進展していない要因となっています。これらの意識や固定観念は、性別や年齢、立場を問わず小さい頃から長年にわたり形成されていると考えられており、施策共通の課題として取り組んでいきます。

相談
無料

R4年度山形県委託事業

オンライン

女性のためのこころの相談

～臨床心理士が相談をお受けします～

山形県男女共同参画センター・チェリアでは、今年度も女性の臨床心理士（公認心理師）による『こころの相談』を拡充し、様々な不安や悩みを抱えている県内在住の女性のために、より多くの相談をお受けできるようにしました。（秘密は厳守します。）

相談日・時間

ひとりで悩んでいませんか？
まずは、ご相談ください。

- ①定例相談：令和4年5月～令和5年3月の第1・3・5土曜日（年末年始を除く）
各日14:00～16:00のうちお一人につき45分程度（定員2人）
- ②集中相談（時間・定員は①と同じ）
第1回：令和4年8月26日（金）～9月1日（木）
第2回：令和4年10月7日（金）～10月12日（水）

※①、②とも日程が変更となる場合があります。申し込みフォームの日時をご確認ください。

◆相談方法

- ①Zoomによるオンライン相談となります。
- ②お申し込みいただいたメールアドレスに、後日、ご連絡いたします。
※携帯電話のキャリアメールにてお申し込みされる方は、「yamagata-cheria.org」のドメインからのメールを受信できるよう設定をご確認ください

お申込みは
こちら

◆お申し込み方法（事前予約制）

山形県男女共同参画センター・チェリアのホームページにある
予約フォームでお申し込みください。

（申し込み予約フォーム：<https://soudan.yamagata-cheria.org/>）

※現在、精神科や心療内科に通院中の方は、主治医の了解を得た上で、お申し込みください。



◆その他

- ・第2・4土曜日に、こころの相談を希望される方は、下記にお問い合わせください。
＜チェリア相談室：023-629-8007＞
- ・チェリア相談室には、こころの相談のほか、一般相談や法律相談、男性ほっとラインがあります。是非ご利用ください。

お問い合わせ先 山形県男女共同参画センター・チェリア

住所 山形市緑町1丁目2-36（遊学館2階）
TEL 023-629-7751（9:00～17:00）
FAX 023-629-7752
（休館日：第1・3・5月曜日、第3日曜日、年末年始）



オンライン開催 (zoom)



参加
無料

オンライン100人女子会は、様々な立場の同世代の女性が「仕事・家庭・地域」をテーマにホンネを語り合うオンラインイベントです。女性どうしてお話しながら、「ありたい自分」「理想の自分」をスタートするヒントを見つけませんか？

申込締切
9/25
日

日時

日程1

9/28 水

13:30～16:00
(zoom講座は13:15から)

日程2

10/1 土

9:30～12:00
(zoom講座は9:15から)

※両日とも開催内容は同じです。

対象 学生(高校、大学等)含む県内外の若年女性(40歳くらいまで)

定員 100名程度

申し込み方法

ホームページの申込フォームから送信いただくか、裏面の参加申込書を記載しFAXか郵送でお申し込みください。

[ホームページ]

<https://yamagata-w.jp/josikai/>



お問い合わせ

山形放送イノベーション事業部「オンライン100人女子会」事務局
山形県山形市旅籠町2丁目5-12 ☎023-664-0190 (平日9:30～18:00)

●主なプログラム

コーディネーター 高橋 理里子氏 (ミライズ株式会社 専務取締役)

zoom講座 (希望者のみ)

zoomなどオンラインツールの使い方を説明します。お気軽にご参加ください。

第1部 全体セッション

アイスブレイク&ミニセミナー

「わたしたちを取り巻く山形のリアルと
ポジティブチェンジのための
リフレーミング」

第2部 グループトークセッション

「ホンネで語る山形の暮らし」

少人数に分かれ、仕事・家庭・地域をテーマにグループトーク。各グループにファシリテーターを配置、安心して語っていただけます！

第3部 全体セッション

グループトークの振り返りと
全体共有

「明日からのわたし」

アフタートークセッション (希望者のみ)

終了後も講師や参加者と話し足りなかったことを自由にトークしていただけます！

主催／山形県しあわせ子育て応援部 女性・若者活躍推進課

お申込みは
裏面へ！

オンライン100人女子会 ～わたしと山形の未来について～

■コーディネーター プロフィール



たかはし り り こ

高橋理里子氏 ミライズ株式会社 専務取締役

ミライズコンサルティング 代表コンサルタント
国家資格2級キャリアコンサルティング技能士、JCDA認定CDA、
6seconds認定SEI EQアセッサー、EQプラクティショナー、
株式会社ワーク・ライフバランス認定上級コンサルタント

■プロフィール

元NHKキャスター。

企業コンサルタントとして、人材・組織開発、女性活躍、働き方改革等のコンサルティングを提供。
経営者、人事担当者、従業員それぞれの課題に寄り添ったセミナーの企画運営には定評がある。
受講者同士の横のつながりや、地域ネットワーク作りや企業内推進担当者の育成も行い、
卒業生は企業や地域で活躍中。

【公務】

福島県地域創生・人口減少対策有識者会議委員、厚生労働省 治療と仕事の両立支援推進メンバー、
福島県中小企業振興審議会委員 他

【類似の事業実績】

平成27年～令和3年 女性活躍ワークライフバランス普及啓発事業(福島県)事業統括責任者兼講師
・女性管理職リーダー塾(全5回) ・ワークライフバランス経営塾(全4回)
・企業内働き方改革コンサルタント養成講座(全5回)

令和元年～令和3年 生きがいのある働き方 キャリアデザインセミナー(郡山市)事業責任者兼講師
令和2年～令和3年 ウーマノミクスで経済活性化塾(山形県)講師

オンライン100人女子会 参加申込書

FAX: 023-622-8480

郵送先: 山形放送イノベーション事業部
〒990-8555
山形市旅籠町2-5-12「オンライン100人女子会」事務局 宛

ホームページ: <https://yamagata-w.jp/josikai/>



参加者名	ふりがな	年齢	☐ 10代 ☐ 20代 ☐ 30代 ☐ 40代 ☐ 50代～
職業	☐ 会社員 ☐ 経営者・役員 ☐ 公務員 ☐ 団体職員 ☐ 自営業 ☐ 自由業 ☐ パート・アルバイト ☐ 高校生 ☐ 大学・専門学校生 ☐ 専業主婦 ☐ その他		
業種 (有業の方)	(例: 製造業、医療 等)	お住まいの 市町村	
電話番号 (任意)		E-Mail	

参加日	☐ 9月28日(水) ☐ 10月1日(土)	zoom講座 参加希望	☐ 参加する ☐ 参加しない
興味のある テーマ	※興味がある順に、□の中に「1」「2」「3」をご記入ください。 ☐ 仕事(職場・キャリアなど) ☐ 家庭(子育て・家族など) ☐ 地域(自治会・学校など)		

今回のイベントは 何で知りましたか?	☐ テレビ ☐ ラジオ ☐ SNS等 ☐ その他()
-----------------------	---

個人情報の取扱いについて同意いただき、チェック願います ☐

【個人情報の取扱いについて】

●個人情報の利用目的: 当行政支援事業のサービスを提供するため ●個人情報の開示等の求めについて: 個人情報の開示等(利用目的の通知、開示、内容の訂正、追加又は削除、利用の停止・消去及び第三者への提供の停止)のご請求につきましては、下記の「個人情報に関する苦情・相談窓口」にて受け付けており、遅滞なく回答いたします。 ●個人情報提供の任意性: 個人情報の提供は任意です。ただし、必要な個人情報をご提供されない場合には、上記利用目的を達成できない場合があります。

<個人情報に関する苦情・相談窓口>

郵送先: 山形放送イノベーション事業部「オンライン100人女子会」事務局 〒990-8555 山形市旅籠町2-5-12 TEL.023-664-0190 個人情報保護管理者(兼苦情・相談窓口責任者) 熊坂

女性も幸せに暮らし働ける山形県のために

「女性の声」から考える
誰もが暮らしやすい・働きやすい
山形県の実現に向けたヒント

オンライン 100 人女子会、
ネットアンケートでは、
女性の様々なホンネが
見えてきました。

職場では

- ◆ 女性は山形県内の仕事に対して、職種の偏りや都会よりも仕事の種類が限られること、賃金の安さなどへのマイナスイメージを持ち、また女性が仕事で活躍するのは難しそうと感じています。

一方で、「山形には仕事はない」は思い込み「高校までの間にどれだけ山形を知るかが大切」「様々な世代の女性と話せる機会を増やして、選択肢や視野を広げられたい」という意見もあり、**早い段階での多様な仕事・働き方・生き方のロールモデル(※)の提示が重要です。また、やりがいや十分な所得が得られる多様な仕事の創出も求められています。**

※ロールモデルとはキャリア形成の上でお手本になる人物

- ◆ 多くの女性が「仕事で活躍するキャリア」と「プライベートの充実」のどちらも大事にしたいと考えています。女性も男性も能力を十分に発揮していきいきと働き、同時に自分や家族との時間も大切にできるよう**処遇の改善・活躍の場の拡大や柔軟な働き方・男性の育児休業の取得の推進**などが必要です。



家庭では



- ◆ 「女性はこうあるべき」などの決めつけや無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）に多くの女性が違和感を持っています。また、**家庭に対する考え方は時代とともに変化しており、「世代間の男女平等の意識のギャップ」も感じているようです。**
多様な女性の「生き方・価値観」を尊重することが大切ではないでしょうか。

- ◆ 育児に協力的な男性は多いものの、家事・介護などの家庭責任の偏りに負担感を感じている女性は多く、その姿を見て育つ子ども世代への影響も見てとれました。一人一人が「**性別に関係なくパートナー・家族とお互い協力しあって生きる**」ことができるよう、家庭内での役割分担などを話し合ってみてはいかがでしょうか。

地域では

- ◆ 地域コミュニティ（人と人のつながり）に「安心感」がある一方で、同調圧力やプライバシーのなさなどに「窮屈さ」を感じている人も多くいました。人とのつながりは大切にしつつ、「常識」や「何を幸せと感じるか」は違うということを頭に置いて、**多様性を尊重していきましょう。**

- ◆ 若者や女性が参画、発言しづらい、性別や年齢で役割が固定化しているなど、「地域に存在する格差」があるようです。**地域行事の慣習や話し合いの顔ぶれは年齢・性別などに、固定化や偏りはありませんか？**

時には活動を見直したり、活動を持続させるために女性・若い人なども参画しやすい仕組みを作るなど、「**これまでやって来たやり方**」にこだわらず、**できることから始めていきましょう。**



「オンライン100人女子会プロジェクトレポート」の全文などより詳しい情報は、県HPをご覧ください。

問合せ：山形県 しあわせ子育て応援部 女性・若者活躍推進課

TEL.023-630-3269 FAX.023-632-8238

制 作：「オンライン 100 人女子会プロジェクト」事務局（株式会社山形テレビ）

（令和4年3月）



オンライン 100 人女子会 プロジェクト —レポート— 概要版

はじめに

近年、若者、特に女性の県外転出は男性の1.5倍と顕著になっています。

今年度、県では、当事者である女性が、山形県で暮らし働くことについて、どのように考え、どんなニーズがあるかを調べるため、オンライン 100 人女子会プロジェクトを実施し、レポートとしてまとめました。



女性のホンネ その1

オンライン 100 人女子会 「仕事」「家庭生活」「地域・暮らし」をテーマに対話

女性のホンネ その2

インターネットアンケート「女性の暮らし方・働き方に関する調査」
山形県の生活の満足度、仕事や暮らしの中でのモヤモヤなど

女性のホンネ まとめ

女性も幸せに暮らし働ける山形県のために

山形県



やまがた暮らしの女性の

オンライン 100 人女子会

県内外の女性の皆さんから、やまがた暮らしのホンネを意見交換する「オンライン 100 人女子会」を開催しました。

日時：令和 3 年 9 月 26 日(日)13：30～16：00
場所：オンライン

参加者データ

【参加人数】102 名
【年 代】～20 代：43%、30 代：35%、40 代～：22%
【居 住 地】県内：84%、県外：16%
【職 業】学生：15%、社会人：85%

仕 事

県内で働いている人の声をもっと聞きたい

高校生などの若いうちから、いろいろな世代の女性と話せる機会を増やして、選択肢や視野を広げられたら良いと思った。

子育てもキャリアも大事にしたい

妊娠・出産は女性にしかなないので、仕事をしていても休暇は取らざるを得ないし、若いうちから妊娠・出産を考えてキャリアを組み立てないといけない面が男性とは違う。男性の中には“子育ては女性にまかせればいい”と考える人もいて、不平等さを感じる。

家庭生活

多様な女性の「生き方・価値観」を受け入れてほしい

周囲の友達は、「早く結婚したほうがいい」などの上の世代からの声が嫌で県外に行く人が多い。

山形の男性は育児に協力的、でも…

周りでも育児参加している男性が多い気はするが、家事を主に進めるのは女性という考えは消えていないと思う。

地域・暮らし

田舎のコミュニティは一長一短

田舎だと干涉が多く、他人の家庭環境を周りが良く知っている。地域が狭く、ありがたい面もあるが、プライバシーがないと感じる。

学生と地域のつながりが欲しい

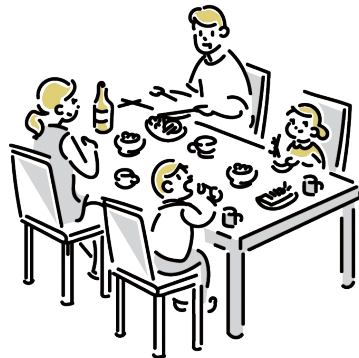
子ども会は中学生までであり、卒業後は成人式まで地域との繋がりが無い。学校と地域のつながりを途絶えさせないためのコミュニティが欲しい。学生と大人が話せる語り場などが欲しい。

賃金が低い

都心部と比べて 10 万円ほど月給の差があり、金銭面を考えると山形で働きにくい。

県内では女性が仕事で活躍するのは難しそう？

山形に住み続けたいけれど、山形でどういう仕事ができるのかわからず、希望が持てない。



「お母さん」の負担が大きい

若い世代に、「家庭のことは女性の役割で、それを放り投げたら周りからどう言われるかわからない」という価値観がすりこまれている。妻・母の役割に世間からの評価も加わり、母親は二重三重に我慢しているイメージになっている。

若者・女性の地位が低い

冠婚葬祭や親族が集まる宴席などで、いまだに女性だけが働いている姿を見かける。3 世代同居だとなおさらな気がする。

山形県の女性の暮らし方、働き方に関するアンケート調査結果

若年女性の転出超過が課題となる中、女性の転出志向や希望する暮らし方、働き方の要素などの女性の現状・ニーズを把握するため、アンケート調査を実施しました。

概 要

【対 象】県内在住または UIJ ターン等に関心がある方(学生含む)
【実施期間】令和 3 年 11 月 5 日～11 月 30 日
【実施方法】インターネットアンケートフォームによるオンライン回答
【回 収 数】1,310 件(女性 1,121 件、男性 183 件、その他 6 件)

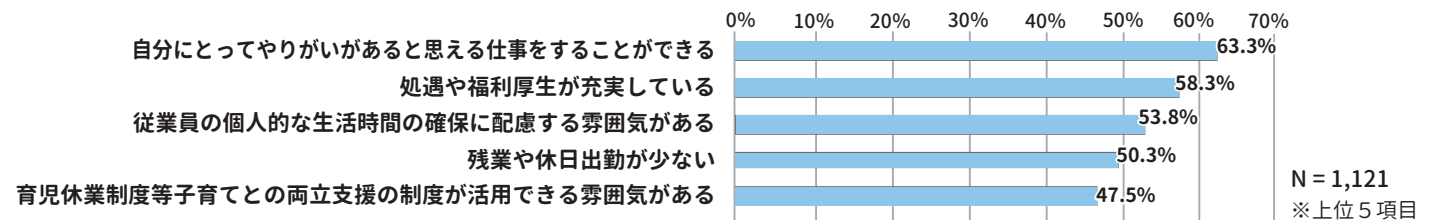
山形県の生活の満足度

食や自然環境への満足度が高い一方で、慣習・しきたりや雇用環境の満足度が低い状況になっています。

1 位	2 位	3 位	・・・	7 位	8 位	9 位
食や自然環境 86.4%	家庭生活 57.1%	子育ての環境 33.4%		交通・買い物等の生活環境 27.8%	雇用環境 25.7%	社会通念・慣習・しきたり等 16.9%

希望する働き方ができる環境について

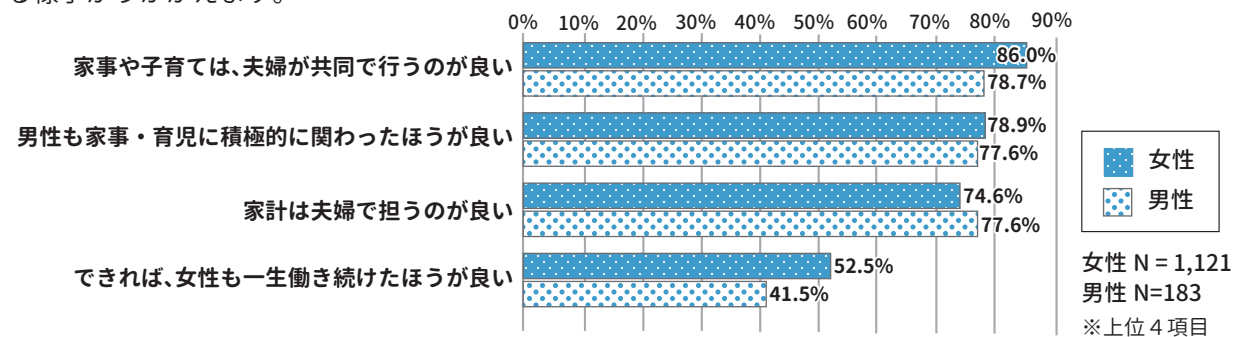
やりがいや処遇の充実、ワーク・ライフ・バランスを重視する傾向が見られました。



女性と男性の役割分担について

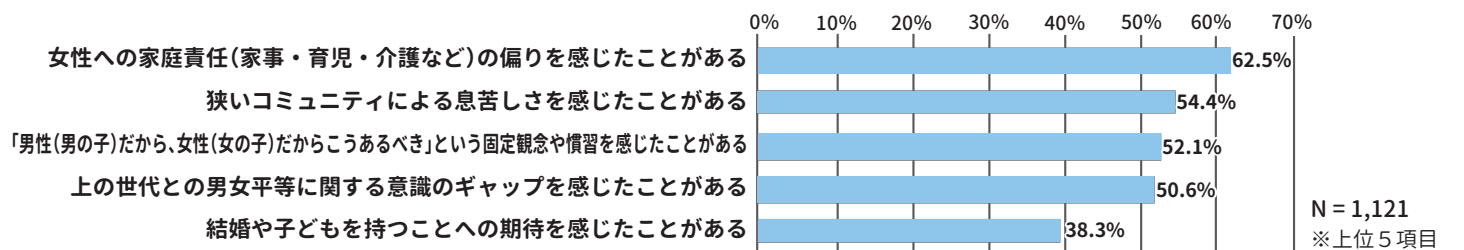
(本設問のみ、男性にも回答いただきました。)

男女ともに、家事や子育てを夫婦共同で行うのが良いと考える人が約 8 割にのぼるなど、家事や子育てを分かち合うことを希望している様子が見えます。



仕事や暮らしの中でのモヤモヤ

家庭責任の偏りや、固定観念、慣習に違和感を感じる人が半数以上にのぼり、依然として根強い固定的な役割分担意識や性差への偏見・思い込み(アンコンシャスバイアス)があることが明らかになりました。



参加費
無料!



やまがた女性 キャリアアップセミナー



日時 10月20日(木)、11月10日(木) 10時～16時
・両日とも同じ内容です。ご都合の良い日をお選びください。

会場 遊学館3階 第1研修室
山形市緑町一丁目2番36号

対象 山形県内で働く 若手～中堅女性
・求職中の方も参加可能です。

定員 各回 先着40名
・各回、1社2名様までとさせていただきます。
・個人での申し込みを歓迎いたします。

- プログラムと申し込み方法は裏面をご覧ください。
- 新型コロナウイルスの感染症拡大の状況によっては、セミナーを中止または延期する場合があります。
- 無料の託児を準備しております。希望の方は申込書にてご連絡願います。

キャリアアップに必要なスキルを職場で活用できるようになる。

※ 2か月後のフォローアップ研修（オンライン）付きの講座です。



(主催) 山形県男女共同参画センター チェリア

〒990-0041 山形市緑町1-2-36
TEL 023-629-7751
URL <https://www.yamagata-cheria.org/>

(問合せ事務局) ヒューマン・アプローチ研究会

〒990-2171 山形市七浦201-2
E-mail human.approach.sg@gmail.com
URL <https://human-approach.jimdofree.com/>



やまがた女性キャリアアップセミナープログラム

10月20日(木)10:00～16:00

11月10日(木)10:00～16:00

※両日とも同じ内容です。どちらか
ご都合の良い日をお選びください。

1. オープニングセッション

- ・セミナーの意義や価値がわかる。
- ・セミナー参加者との意見交換ができる。

2. 女性の活躍とキャリアアップ

- ・キャリアアップに必要なスキルがわかる。

3. 対人関係スキルトレーニング

- ・コミュニケーションの基本行動ができる。
- ・相手に合わせた言動ができる。

4. マネジメントとリーダーシップ

- ・マネージャーとリーダーに必要なスキルがわかる。

5. キャリアアップに向けた目標づくり

- ・自分の強みがわかり、今後の目標設定ができる。
- ・継続学習に向けた行動ができる。

6. ふりかえりセッション

- ・セミナーでの学びを発表できる。
- ・フォローアップ研修の意義がわかる。



講
師

安達 隆司（ヒューマン・アプローチ研究会代表幹事 / 山形市在住）

・国家資格キャリアコンサルタント（2級キャリアコンサルティング技能士）

・アクションラーニングコーチ ・DiSC認定コーチ ・産業カウンセラー

お
願
い

・駐車場は、文翔館隣の県営駐車場をご利用ください。（利用時間にあわせて料金が割引になります。）
駐車券を遊学館1階受付にお出しください。

・マスクの着用をお願いいたします。また当日、発熱や風邪の症状、体調不良の方は受講をお控え願います。

セミナー申込書 (FAX 050-3737-9730)

・必要事項をご記入の上、FAXまたはお申込フォームにてお願いいたします。

お申込フォーム <https://human-approach.jimdofree.com/>



- ・個人でのお申し込みの場合、推薦者欄への記入は不要です。
 - ・受付開始日：9/20(火)、締切日：10/17(月)及び11/7(月) 但し、定員に達し次第締め切りといたします。
 - ・申込みにあたりお預かりした個人情報は、本セミナー運営の目的以外で使用することはありません。
 - ・セミナーに関するお問い合わせも、上記お申込みフォームページよりお願いいたします。
- ヒューマン・アプローチ研究会(担当:安達 090-7522-8225)

参加日	☐ 10月20日(木曜日)		☐ 11月10日(木曜日)	
推薦者	会社・団体名		所属部署名	
	所在地	〒	ご担当者名	
	連絡先	TEL FAX	E-mail	
参加者	氏 名		所属部署名	
	居住地	市・町・村	E-mail	
	緊急連絡先 電話番号		無料託児 の希望	☐ あり ☐ なし ※希望者には別途ご連絡いたします。

職場のための 男性育休 キックオフセミナー

オンデマンド
配信あり
〈事前申込制〉

オンライン
開催
〈ZOOM〉

参加
無料

今年4月に改正育児・介護休業法が施行され、男性育休推進への対応は「待ったなし」です！…とはいえ「なぜ男性育休が必要なのか」「企業は具体的に何をすればよいのか」との声も。本セミナーでは、男性育休が企業にメリットをもたらすことをご理解いただいた上で、各企業・団体ですぐに実践するための知識やスキルの習得を目指します。

対象 県内企業等の管理職、人事労務担当者、経営者等 定員 100名程度

第1回

10/6 木

14:00～16:00

講演＆質疑応答

オンデマンド配信あり

～男性育休推進の本質を理解し、誰もが幸せに働ける企業へ～



第1部

講師:

NPO法人ファザーリング・ジャパン ファウンダー／代表理事

安藤 哲也 氏

■タイトル

男性育休は社会を変える
ボウリングの1番ピン



第2部

講師・統括コーディネーター

ミライズ株式会社 専務取締役

高橋 理里子 氏

■タイトル

男性育休を企業内で定着させる
ポイント

第2回

10/24 月

14:00～16:00

県内企業による事例発表とパネルディスカッション

～先進企業の取組みを学び、翌日からの実践へ～

第1部 事例発表

登壇者

朝日金属工業(株)(長井市) 管理部 部長 横山 誠 氏

(株)ジョイン(山形市) 人財開発室マネージャー 川合 智子 氏

(有)菅原物流(鶴岡市) 総務管理部長 菅原 真実 氏

第2部 第1部登壇企業と講師によるパネルディスカッション

講師・統括コーディネーター

高橋 理里子 氏

ミライズ株式会社 専務取締役

サブコーディネーター

伊藤 麻衣子 氏

合同会社work life shift 代表

第3部 情報共有タイム

★ご参加いただいた方には、企業・団体での実践に活用できる資料を差し上げます。

申込方法／ ホームページの申込フォームから送信いただくか、裏面の
参加申込書を記載しFAXか郵送でお申し込みください。

ホームページ／ <https://yamagata-m.jp/ikukyu/>

申込締切日／ 10月3日(月)



問合せ事務局

山形放送イノベーション事業部「やまがた男性育休取得促進プロジェクト」事務局

山形市旅籠町2-5-12 電話023-664-0190(平日9:30～18:00)

主催／山形県しあわせ子育て応援部 女性・若者活躍推進課

裏面からも
お申込み
できます



やまがた男性育休取得促進プロジェクト 職場のための 男性育休キックオフセミナー



第1回講師



安藤 哲也氏 (あんどう てつや) NPO法人ファザーリング・ジャパン ファウンダー／代表理事

1962年生。二男一女の父親。出版社、書店、IT企業など9回の転職を経て、2006年に父親支援事業を展開するNPO法人ファザーリング・ジャパンを設立し代表に。「笑っている父親を増やしたい」と講演や企業向けセミナー、絵本読み聞かせなどで全国を歩く。最近、男性育休推進や管理職養成事業の「イクボス」で企業・自治体での研修も多い。2012年には児童養護施設の子どもの自立支援と子ども虐待やDVの防止を目的とするNPO法人タイガーマスク基金を立ち上げ代表理事に就任。子どもが通う保育園や小学校ではPTAや学童クラブの会長も務め地域でも活動中。2017年には「人生100年時代の生き方改革＝ライフシフト」をテーマにライフシフト・ジャパン(株)を設立し取締役会長に就任。厚生労働省「イクメンプロジェクト推進チーム」座長、内閣府「男女共同参画推進連携会議」委員、内閣府「ゼロから考える少子化対策プロジェクトチーム」委員、東京都「子育て応援とうきょう会議」「こども未来会議」委員、にっぽん子育て応援団 共同代表等も歴任。2022年5月に河北町にプチ移住。
※ファザーリング・ジャパンは、平成30年度内閣府主宰の「子供と家族・若者応援団表彰～子育て・家族支援部門」にて、「内閣総理大臣表彰」を受賞。また、令和3年度よみうり子育て応援団大賞にて「選考委員特別賞」を受賞。

第1回・第2回講師、統括コーディネーター



高橋 理里子氏 (たかはし りりこ) ミライズ株式会社 専務取締役

ミライズコンサルティング 代表コンサルタント、国家資格2級キャリアコンサルティング技能士、JCDA認定CDA、6seconds認定SEI EQアセッサー、EQプラクティショナー、株式会社ワーク・ライフバランス認定上級コンサルタント

元NHKキャスター。企業コンサルタントとして、人材・組織開発、女性活躍、働き方改革等のコンサルティングを提供。今回の改正育児・介護休業法について内閣府に様々な提言を行う。経営者、人事担当者、従業員それぞれの課題に寄り添ったセミナーの企画運営には定評がある。

【公務】福島県地域創生・人口減少対策有識者会議委員、厚生労働省 治療と仕事の両立支援推進メンバー、福島県中小企業振興審議会委員 他

サブコーディネーター



伊藤 麻衣子氏 (いとう まいこ) 合同会社work life shift 代表

ミライズコンサルティング アソシエイトコンサルタント、株式会社ワーク・ライフバランス認定コンサルタント、6seconds認定 EQプラクティショナー、育休後カフェ@ファシリテーター

大学卒業後、大手企業、中小企業、NPO法人、ベンチャー企業で働いた経験から、若手の採用・定着、女性活躍推進に関するコンサルティングを行う。山形を選ぶ若者を増やす協働企画「サクラマスプロジェクト」をはじめとし、高校大学でのキャリア教育や探究活動の講師実績も多い。

【公務】山形県若年女性県内就職・定着促進協議会委員、山形県総合政策審議会委員、山形県立鶴岡中央高等学校評議員

参加申込書



ファクシミリ：
023-622-8480



郵送先:山形放送イノベーション事業部
〒990-8555 山形市旅籠町2-5-12
やまがた男性育休取得促進プロジェクト事務局 宛



ホームページ：
<https://yamagata-m.jp/ikukyu/>



職場のための 男性育休キックオフセミナー	会 社 団体名			所 在 市町村		
	(ふりがな)			TEL	— —	
	ご氏名			E-Mail		
	所属部署		役 職	参加回	☐ 第1回 ☐ 第2回 ※第1回、第2回両方の受講を推奨します ☐ 第1回 (オンデマンド) ※オンデマンド配信は10月12日頃からを予定しています。 配信URL等詳細は後日お知らせします。	
	今回のセミナーを知ったきっかけ		☐ 県からのメール ☐ テレビ ☐ SNS等 ☐ チラシを見て ☐ その他			
	(ふりがな)			TEL	— —	
ご氏名			E-Mail			
所属部署		役 職	参加回	☐ 第1回 ☐ 第2回 ※第1回、第2回両方の受講を推奨します ☐ 第1回 (オンデマンド) ※オンデマンド配信は10月12日頃からを予定しています。 配信URL等詳細は後日お知らせします。		

※ 参加者全員のお名前を記載してください。

個人情報の取扱いについて同意いただき、チェック願います ☐

【個人情報の取扱いについて】

●個人情報の利用目的:当社行政支援事業のサービスを提供するため ●個人情報の開示等の求めについて:個人情報の開示等(利用目的の通知、開示、内容の訂正、追加又は削除、利用の停止・消去及び第三者への提供の停止)のご請求につきましては、下記の「個人情報に関わる苦情・相談窓口」にて受け付けており、遅滞なく回答いたします。 ●個人情報提供の任意性:個人情報の提供は任意です。ただし、必要な個人情報をご提供されない場合には、上記利用目的を達成できない場合があります。

<個人情報に関わる苦情・相談窓口>

郵送先:山形放送イノベーション事業部 やまがた男性育休取得促進プロジェクト事務局事務局 〒990-8555 山形市旅籠町2-5-12 TEL.023-664-0190 個人情報保護管理者(兼苦情・相談窓口責任者)熊坂

デジタルリーフレット /

職場とパパのための

男性育休のススメ!



人事担当者・管理職、
パパ・プレパパ必見!

インターネットから
今すぐダウンロード!

※リーフレットから一部ご紹介

県内企業担当者&取得者に聞いた!男性育休のメリット!

企業にとって

- 仕事全般を見直すきっかけになり、
業務効率・生産性が向上した
- 社員の満足度やモチベーションが
向上し、優秀な人材が定着した
- 企業のイメージアップで、
採用に好影響があった

パパにとって

- 子どもの成長を間近に見ることが
でき、親子の絆が深まった
- 仕事と家庭の両立意識が高まり、
仕事の効率が向上するなど、
自身の成長につながった

令和4年4月から改正育児・介護休業法が施行され、企業規模を問わず、企業側に男性育休取得に向けた取組みが求められます。

Point 1 面談や書面等を通した育休制度の
周知・意向確認の義務付け

Point 2 育休の分割取得が可能に

Point 3 産後8週以内の出生時育児休業
(産後パパ育休)の創設

Point 4 取得状況の公表義務付け
(大企業の場合)



育休取ろう!
フォローは任せて!



このほか、こんな疑問にお答えします!



- 県内での男性育休の取得状況は?
- 男性育休を職場で導入するためのポイントは?
- 職場や収入面への影響は?
- 取得する際の手続きやスケジュールの立て方は?



こちらからPDFで
ダウンロードできます

県内7業種10社のインタビューも掲載

山形県 男性育休のススメ

検索